

第 62 回東京ビルメンテナンス政治連盟理事会議事録

開催日時 平成 24 年 6 月 5 日（火）午後 4 時 00 分～午後 4 時 52 分

開催場所 ビルメンテナンス会館 4 階会議室

審議・報告事項

本理事会は、特出して審議承認する事項は次回に行うこととして、次の内容について討議した。

(1) パート労働者への社会保険適用拡大の反対について

理事長より、17 団体が集まったパート社員の社会保険の適用拡大反対集会についての報告がなされ、業界代表として理事長が全国ビルメンテナンス協会を代表して、「この適用拡大は、我々の業態・それぞれの企業において過重な負担となり、倒産する危惧さえある点等を述べ断固反対する。」ことをアピールしたことが報告された。

また、先 2 月 23 日開催の評議員会において行った反対決議を翌日に民主党都連事務局に提出した旨が伝えられ、都連からは対象を制限する等の措置を執る必要がある旨との回答があったことが報告された。

(2) 平成 24 年度予算要望等に対する回答について

ア 国家予算等要望（自民党東京都連）

イ 東京都予算等要望（都議会民主・自民・公明党）

平成 24 年度予算等に関する要望についての回答を受け取った。

まず国家予算等については、中川参議院議員からも政府にかけ合っていており、しっかりフォローしていきたいというコメントをいただいている。国土交通省の 1 m²当たり年間維持管理費 2,315 円は安過ぎるという要望、競り下げ入札の全面導入の阻止について、官庁入札における登録業者への更なる配慮、指定管理者制度の運営においては施設管理に重点をという点、税金・交際費の損金計上の要望、また事業継承税制への改善等について等、中川議員は省庁や東京都に対してさらに聞いていただいているところである。

また、東京都予算等に対する要望の回答については、東京都より、またほぼ同様の回答を各党よりいただいている。総合評価の要望は 21 年度から試行実施し今後拡大する。長期継続案件については特に登録業者を優先していく、また、その他入札参加条件の厳正適用、低価格調査制度、履行評価制度等について等の回答もあり、最低制限価格の導入については、導入する考えはないとの回答もあった。

また、平成 25 年度予算等要望の時期がまもなく来るが、まず協会からの要望事項を確認しながら検討していくこととした。素案でも出来上がった時点で、都議会議員連盟内田茂氏等と事前に相談することが必要であろうとの意見が出された。

(3) 暑中見舞い名刺広告の募集について

初めてのトライアルであるが、8月号の機関紙ビル政連に暑中広告を載せることとし、広く正会員等に募集することとする。

(4) 2月～5月の動きと今後の予定

事務局長より、過日の動き、今後の予定が報告され、さらに要望内容につき、特に記載する内容についての要望案をいただければという案内がなされた。

その他

政連のホームページを立ち上げ政連の情報を掲載している。最近の掲載としては、社会保険の適用について写真つきで出しているとか、その他、業界関係の情報も掲載している。協会のホームページには政連のアイコンを付けて政連にリンクしている。

政連ウェブサイトホームページ：<http://www.tbseiren.com/>

(了)